

福生市全体のバランスシート (平成18年度)

平成19年3月31日現在 (単位: 百万円)

	普通会計	公営事業会計					合計 A	平成17年度 B	差引 A-B
		下水道事業会計	駐車場整備事業会計	国民健康保険事業会計	老人保健医療事業会計	介護保険事業会計			
<b>借方</b>									
資産の部									
1.有形固定資産(学校や公園、道路など土地や建物)	81,320	11,206	177				92,703	92,639	64
2.投資等(基金、出資金など)	7,192			5			7,197	8,535	△1,338
3.流動資産(財政調整基金、現金など)	2,634	67		486	19	123	3,329	3,421	△92
資産合計	91,146	11,273	177	491	19	123	103,229	104,595	△1,366
<b>貸方</b>									
負債の部									
1.固定負債(市債や退職給与引当金など将来の負担額)	15,441	8,067				56	23,564	24,475	△911
2.流動負債(翌年度繰上充用額、翌年度支払予定の市債償還額)	1,028	767		68		44	1,907	1,981	△74
負債合計	16,469	8,834		68		100	25,471	26,456	△985
正味資産の部 (資産形成のために使った国、都からの補助金や市税など一般財源)									
正味資産合計	74,677	2,439	177	423	19	23	77,758	78,139	△381
負債・正味資産合計	91,146	11,273	177	491	19	123	103,229	104,595	△1,366

平成18年度のバランスシートと行政コスト計算書を作成しました

問合せ財政課財政係

市では、民間企業などと同様、資産・負債の状況や行政コストを把握し、今後の財政運営に役立てていくため、総務省の作成基準に基づき、バランスシート(貸借対照表)と行政コスト計算書(損益計算書)を作成しています。

今年度も普通会計に基づくバランスシートに加え、市

は一段と厳しさを増し、今後も職員数や事務事業の見直しなど、一層の行政改革が必要となっています。

**普通会計のバランスシート**

バランスシートは、決算時点(3月末)で市が保有する土地や建物等、資産の状況と負債等の資金調達の状況を一覧表にまとめたもので、借方にはこれまで取得・築造した土地・建物や基金等、将来に残る財産(資産)を計上しています。また、貸方には地方債(借入金)の残高、市職員の退職給与引当金等、将来の世代の人たちが負担しなければならぬ額が(負債)として計上され、資産形成のために

使った国都支出金の額、市税等の一般財源の額(今までの世代の人たちが負担した額を「正味資産」として計上しています)。

資産合計は、平成17年度と比較し、約5億5,700万円減少しています。

内訳は、「有形固定資産」で減価償却の減少を新庁舎建設事業などの増加が上回り約7億6,200万円の増加、「投資等」は、庁舎建設基金の取崩し等により約13億3,700万円減少、また「流動資産」では、歳計現金等の増加により約1,800万円増加しています。

また、負債合計は約2億900万円減少しています。

内訳は、固定負債が市債残

行政コスト計算書

(単位: 百万円)

	合計	民生費	土木費	教育費	衛生費	その他	平成17年度	増減額
人にかかるコスト 議員報酬、職員人件費など	3,976	639	333	1,008	212	1,784	4,040	△64
物にかかるコスト 施設管理費、減価償却費など	5,169	547	1,201	1,438	1,019	964	5,158	11
移転支出的なコスト 高齢者や児童などの手当、一部事務組合への負担金など	9,828	6,708	588	233	1,391	908	9,956	△128
その他のコスト 借入金(市債)返済金のうち利子分、市税の不納欠損など	404					404	353	51
合計(A)	19,377	7,894	2,122	2,679	2,622	4,060	19,507	△130

収入項目

使用料、手数料等	956	308	35	57	335	221	918	38
国都支出金	4,062	3,280	46	141	270	325	4,131	△69
一般財源	13,195						13,134	61
収入(B)	18,213						18,183	30
正味資産国都支出金償却(C)	805	◎バランスシートの有形固定資産の減価償却に伴い償却する国、都支出金					780	25
一般財源等増減額(B)+(C)-(A)	△359						△544	185

嘱託職員・パートタイマー募集

名称	税務事務嘱託員(市民税)	児童福祉事務嘱託員	市立保育園保育士パートタイマー
募集人員	1人	1人	1人
雇用期間	4月1日～平成21年3月31日(翌年度以降、期間の更新の制度あり)		
勤務時間	週5日(月～金) 午前9時～午後4時	週5日(月～土) 午前9時～午後4時	週5日(月～土) 午前8時30分～午後5時15分 ※変則勤務あり(月に6日程度) ①午前7時～午後3時45分 ②午前10時15分～午後7時
勤務場所	市役所	市役所	すみれ保育園
報酬	時間額 930円	時間額 930円	時間額 1,020円～1,130円
受験資格(見込みを含む)	パソコン操作のできる方	パソコン操作のできる方	保育士の資格を有する方
試験の方法	面接(2月中旬予定)	面接(2月中旬予定)	面接(2月中旬予定)

申込み2月4日～8日の間に①本人が履歴書(写真貼付)及び資格を有することを証明できるものの写しを持参のうえ直接、職員課人事係(市役所5階)へ。②電子申請による申込みは市ホームページをご覧ください。  
※保育士パートタイマーのみ受付場所はすみれ保育園になります。  
※勤務条件、受験資格等については、職員課人事係までお問い合わせください。

高約7,200万円の減や退職給与引当金現在の職員が平成18年度末で一齐に辞めた場合を仮定した退職金の額)約1億7,900万円の減により約2億5,000万円減少し、流動負債では、地方債残高のうちの翌年度償還分が約4,100万円増加しています。正味資産合計は、国都支出金、一般財源等を合わせて約3億4,800万円の減少です。

福生市全体のバランスシート

市全体の資産合計は、平成17年度と比べ、新庁舎建設などによる普通会計の有形固定資産の増加がある一方で、特定目的基金等の減などによる普通会計の投資等合計の差引などにより、約13億6,600万円の減少となっています。

また、負債合計は、普通会計、下水道事業会計、介護保険会計の市債残高、並びに

国民健康保険会計の赤字による予算の翌年度繰上充用額がともに減少し、全体では、約9億8,500万円減少しています。

なお、資産形成に支出してきた正味資産合計は、普通会計及び下水道事業会計の施設の減価償却などにより、約3億8,100万円の減となっています。

行政コスト計算書は、人的サービスや給付サービスのような資産形成につながらないさまざまな行政サービスの提供に要したコストについて1年間の状況を明らかにしたもので、そのコストには、現金の支出だけでなく、建物等の減価償却費など、現金以外の支出も計上しています。

平成18年度の行政コストの総額は、平成17年度と比較して、約1億3,000万円減少しています。主な増

行政コスト計算書



減では「人にかかるコスト」が人件費及び退職給与引当金繰入等で約6,400万円の減、「物にかかるコスト」は物件費、維持補修費等施設管理費などの増加により約1,100万円の増、「移転支出的なコスト」では福祉病院組合負担金等一部事務組合負担金などが増加しています。下水道事業会計繰出金の減や生活保護費の減に伴い、全体で約1億2,800万円の減、「その他コスト」は市債利子の減、市税の不納欠損額の増などにより、差引約5,100万円の増となっています。

また、「行政コスト」の総額に対する「収入項目」は、全体で約3,000万円増加しています。主な増減では、「使用料・手数料等」が約3,800万円の増、「国庫(都)支出金」が約6,900万円の減、「一般財源」が約6,100万円の増となっています。